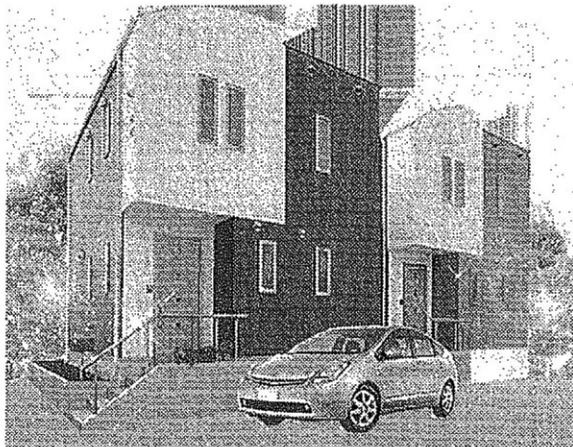


管理会社が戸建て拡販



東海地区専用サイトも立ち上げる（写真は同社物件のイメージパース）

賃貸物件の加盟社制度開始

東海で1年後50社へ

桧家ランデックス

戸建て賃貸住宅「プライムアセット」を展開する桧家ランデックス（本社：東京都台東区北上野1の8の3、宗像傳社長、電話03・5806・3681）は、管理会社向けの加盟システム「プライムアセットパートナーズ」を始めた。これまで自社で行っていた土地オーナーに対する提案を、加盟社が個々に行う。成約後の管理も一任する。東海地区で、1年後に50社の加盟を目指し、戸建て賃貸住宅の販売拡大を狙う。

プレゼンテーション用の営業ツールも加盟社に提供する。地域の管理会社は土地オーナーとの接点が強く、組織化することで「プライムアセット」の販売拡大を狙う。管理会社は管理戸数を増やすことができ、受注の際に

名古屋市中村区椿町の名駅ABCビルで管理会社向けに無料の説明会を行う。問い合わせ

（大林美佳）

2割高い賃料収入が見込めるのが強み。戸建て志向の強い名古屋では、この2年間で約80棟を完工した。

先月には専用サイトを開設。7月22日には、

利点がある。手数料が支払われる

は、名古屋支店（電話052・3553・7600）まで。同社は戸建て賃貸住宅「プライムアセット」を首都圏と名古屋で展開。資材の一括購入やデザインの統一などで建設コストを下げた。延べ床面積が約70万平方メートル（773万円（2棟セットの場合）から。集合住宅と比較し、約